

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	関係者や近隣の役員の方に参加してもらえるように、働きかけや調整はしているが、家族や地域の方の参加がない時もあるので、多くの委員に参加してもらえるよう期待したい。	様々な立場の参加者が参加しやすいように日程の調整を行っていく。	来年度の日程を決める際、委員の方に都合を改めて参加しやすい日時を伺う。毎年行っているが、事前に1年間の日程を話し合いにて決め、予定を各委員へ事前に分かるようにする。家族へは継続して呼びかけを行なっていく。	4ヶ月
2	35	夜間に災害が起きた場合、2階の入居者を下に降ろす事が課題になっているので、今後の取り組みに期待したい。	地域の力を貸していただきながら安全に災害時、避難できるようにしていく。	地域連携を深め、災害時に援助して欲しい旨説明し、協力・連携の確認を行っていく。火災時には、まず入居者を火元から離し安全確保を第一に考える。車椅子や階段歩行の困難な入居者様については、大家・近隣住民の方への通報連絡が自動で行われるので消防職員や近隣住民の方が応援に駆けつけてから安全に避難をしていく。地震の際は近隣住民に呼びかけを行い救助の手伝いをお願いする。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。